

事務事業名		認知症高齢者見守り(派遣)事業				会計	介護保険		事業種別			開始	12	終了	
課等名	介護高齢課		係等名	基幹包括支援センター											
基本計画上の位置づけ	政策	3	健やかに安心して暮らせるまちづくり												
	施策	35	高齢者福祉の推進												
目的	対象(誰・何を)	認知症高齢者				対象指標	指標名及び単位				24年度数値				
	意図(どういう状態にするか)	認知症高齢者が安心して地域で暮らせるようになる。					介護保険サービス外の見守りを必要とする認知症高齢者予想数				15				
	向上させたい上位施策の成果指標	安心して暮らせる高齢者の割合													
目標	種別	指標名及び単位				24年度計画	24年度実績	25年度計画	28年度見込み	備考(指標変更など)					
	成果指標	見守り事業利用者数の累計/対象者数×100 %				50	47	50							
	定性目標														
事業概要	介護保険で対応できない、家族不在時の認知症高齢者や独居の認知症高齢者の見守りや話し相手をする有償ヘルパーの利用料の一部を補助する。 家族不在時の見守り:1時間につき1000円を補助 独居の見守り:介護保険同様の30分以上45分未満 1,900円×0.9を補助 45分以上60分未満2,350円×0.9を補助														
24年度事業内容	事業内容					名称					活動指標				
	家族不在時の認知症高齢者や独居の認知症高齢者の見守りや話し相手をする有償ヘルパーの派遣を、訪問介護事業所に委託して行う。					1 利用者実数 2 利用延時間					1 7人 2 250時間				
事業コスト		23年度決算額	24年度予算額	24年度決算額	25年度予算額	特定財源内訳、補足									
事業費計(千円)①		393	1,119	320	1,135	地域支援事業交付金の任意事業 国39.5% 県19.75% 市19.75% 1号保険料21%									
国庫支出金		157	447	127	448										
県支出金		79	223	63	224										
起債															
その他															
一般財源		157	449	130	463										
人件費計(千円)②		86		86											
正規職員所要時間		24		24											
臨時職員所要時間															
総事業費①+②		479	1,119	406	1,135										
事業内容・目標達成状況の振り返り	9名の登録者のうち7名利用があり、3月末では4名であった。介護保険外の利用であり、ご家族・独居ともとても役立っている事業ではあるが、ご家族がぎりぎりまで自分達で見ているケースもあり、気軽に利用してもらえると良い。														
改革改善の考え方	①問題点	契約してない方で早急利用の依頼があったが、事業所契約・本人契約の煩雑さから新規利用を止めたケースがある。													
	②改革提案	契約事業者数を増やす為、H24年度は契約していなかったが、過去に契約があり今後利用が望める事業所には、新規契約を行うようにする。													